

東奔西走

3 / 7

鬼に向けてストライク

2010カルルス温泉冬まつり



3月7日(日)、サンライバスキースキー場で恒例の『カルルス温泉冬まつり』(同実行委員会主催)が行われ、約1千500人が参加しました。

3月に入ってからの大雪で、例年になくベストコンディションのゲレンデには『雪中みかん拾い』や『親子ボブスレー大会』、『ストライクワン』、『ホールインワン』、『オロフレ雪原宝探し』、『雪上もちまき』といった多彩なイベントが用意され、特に鬼の看板に開けられた丸い穴に雪玉を入れる『ストライクワン』では、一発勝負に一喜一憂し、雪玉が投げられるたびに歓声が上がりました。

また、『オロフレ雪原宝探し』では、特賞のカルルス温泉宿泊券を目指して、雪まみれになりながら探すなど参加者はあどわずかになった冬のひとときを楽しんでいました。

自分の規範を見直すことが 穏やかに生きる秘訣

2 / 20

第7回じえんだーフォーラム

2月20日(土)、市民会館で『第7回じえんだーフォーラム』(のぼりべつ男女平等参画懇話会主催)が行われ、市民など35人が参加しました。

フォーラムでは、『こころとそだちの相談室みなみな』を運営する臨床心理士の西村淑江さんによる講演が行われ「苦勞を乗り越えるために、信じ合える家族が一番大事」「『よくがんばったね』など、ねぎらいの言葉が大切」など身近にいる人とかかわりの中で、どのようにジェンダーを読み解いていくべきかを話されました。

また、講演の後にはワークショップが行われ、参加者から講演の感想や意見が交わされるなどジェンダーへの理解を全員で深めていきました。



スキーで冷えた体を 三平ラーメンが温める

2 / 16

スキー修学旅行生もてなしイベント



2月16日(火)、サンライバスキースキー場で、『スキー修学旅行生もてなしイベント』が行われ、修学旅行でサンライバスキースキー場を訪れた佐賀龍谷高校の生徒に、特製の『三平ラーメン』が振る舞われました。

これは『登別・白老(虎杖浜)地域マリンビジョン』の取り組みの一つとして行われたもので、今年で4年目となります。

振る舞われた三平ラーメンは、登別漁港で水揚げされたスケトウダラと道産野菜をふんだんに使い仕立てた三平汁にラーメンを加えたもので、生徒たちは「温かくてとてもおいしい。この後のスキーもがんばれそうです」と冷えた体を温め直し、再びゲレンデに繰り出していきました。